



ブロックチェーンを利用した事例紹介

デロイト トーマツ ノード 合同会社
2024年1月

< Confidential >

目次

| | |
|---------|---|
| サービスの概観 | 3 |
|---------|---|

| | |
|------|---|
| 事例紹介 | 6 |
|------|---|

| | |
|-------------|---|
| 想定されるユースケース | 8 |
|-------------|---|

サービス概観

Hyperledger Fabricでは、エンタープライズ領域で重要な機密性やガバナンス、運用の観点でお客様のビジネスユースケースに対して柔軟に対応可能です

Hyperledger Fabricはコンソーシアム型のブロックチェーンフレームワークです

| | パブリック | コンソーシアム・プライベート | |
|------------|------------------------|---------------------------|---|
| 運用者 | 誰でもオープン | 複数の組織 1つの組織 | 柔軟なカスタマイズが可能 Hyperledger Fabricを利用し、コンソーシアム型のブロックチェーンプラットフォームにすることで <ul style="list-style-type: none">・許可制ネットワークで参加者をコントロールできる・共有したいデータを、共有したい範囲で公開できる・開発言語を柔軟に選択できる など、機密性やガバナンス、ネットワークの運用など、ビジネスにおいて重要な観点がコントロール可能です。 このようにHyperledger Fabricを利用することで、お客様のビジネスユースケースに応じて柔軟にブロックチェーンプラットフォームの構築が可能になります。 |
| 情報の公開範囲 | 基本はパブリック | 利用者のみ | |
| 利用者の参加 | 誰でも参加可能 (パーミッションレス) | 許可がなければ入れない (パーミッシヨンド) | |
| トランザクション速度 | 比較的低速 | 高速 | |



AWSサービスを利用することで、安全かつ信頼性の高い状態でブロックチェーンを簡単に管理・維持ができます

Amazon Managed Blockchain(AMB)の特徴



1 フルマネージド

Amazon Managed Blockchainでは数回のクリックでネットワークの構築が完了します。セルフホストの場合と異なり、プロビジョニングやソフトウェアの設定などのセットアップにかかるコストが不要になります。



2 スケーラブルかつセキュア

新しいノードの作成にはAPIが提供されており、迅速にスケールさせることが可能です。またユーザーはAMS Key Management Serviceで管理されセキュアな通信を行うことができます。



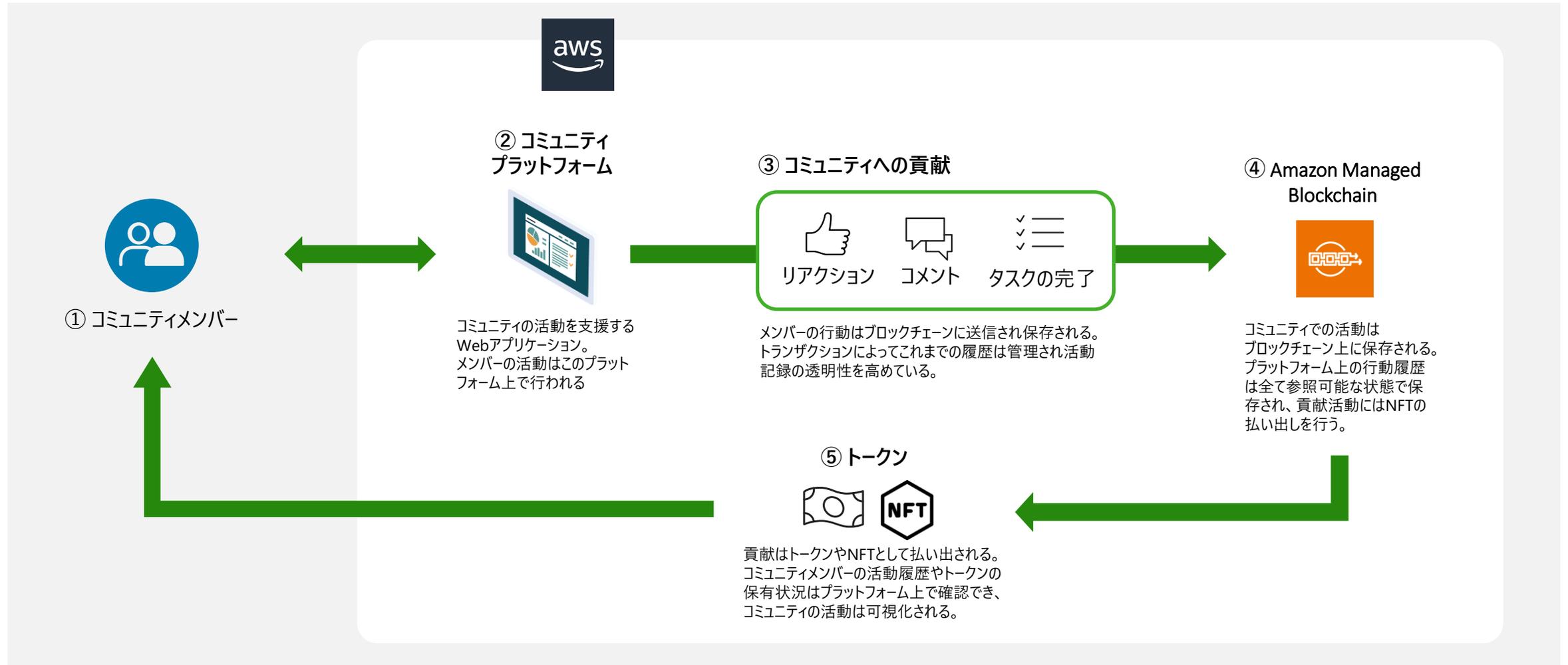
3 信頼性

ブロックチェーンの履歴管理はAmazon QLDB テクノロジーを使用して構築されています。そのためブロックチェーン内部の履歴は完全かつ正確に管理されています。

事例紹介

Blockchainを利用したコミュニティの貢献可視化サービス

コミュニティでのメンバーの貢献に対しトークン（NFTなど）を報酬として発行し、報酬の信頼性と透明性を高め組織活動の活発化を実現します



コミュニティの貢献可視化サービス

コミュニティでの**メンバーの貢献**に対し**トークン（NFTなど）**を払い出し、**可視化**することで、コミュニティ活動の**動機づけ**へに対してアプローチします。

As Is

コミュニティ内の個人の具体的な活動が見えないため、評価が外形的な指標や、定性的な内容をもとにしたものになってしまう。

コミュニティ内での成果物がどの程度利用されているかわからないため、メンバーが自身の活動に対して価値を感じづらい。

貢献へのインセンティブが感情的な報酬のみになっており、モチベーションを維持しづらい。

To Be

具体的な活動が可視化されるため、それを元に定量的な評価を行うことができるようになる。

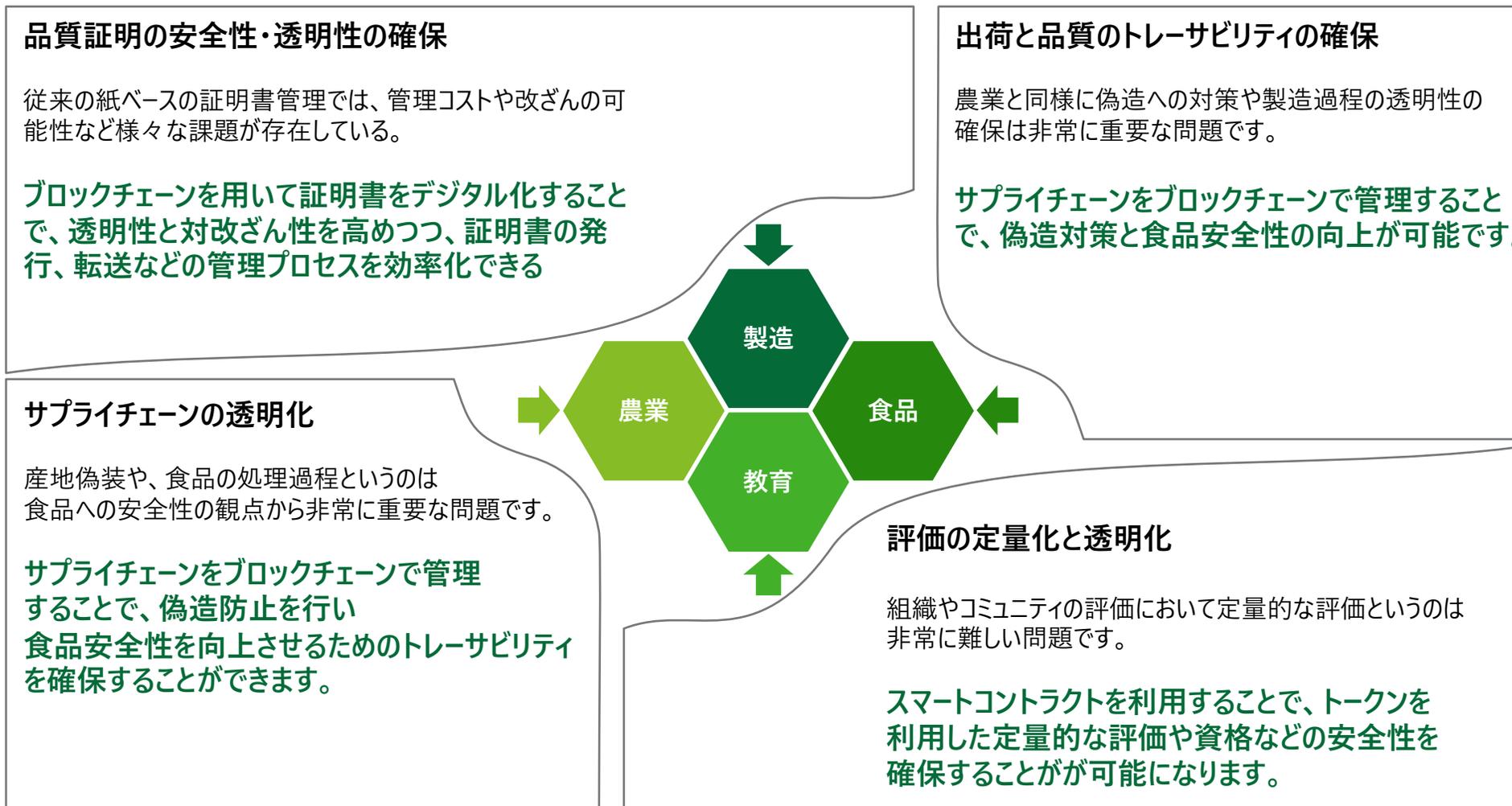
成果物をNFT化し利用頻度を可視化することで、成果物自体に価値を生み出し、メンバーのエンゲージメントを向上させる。

貢献をトークンとして払い出し、成果に対する対価を直接得られるようにすることでメンバーへの動機づけを行えるようになる。

想定されるユースケース

信頼性と透明性を高めるBlockchainの技術は、様々な業種で活用可能です

各業種におけるユースケース例



デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイト ネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ 合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザリー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ グループ 合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスク アドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約1万7千名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュート マツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）のひとつまたは複数指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザリー、リスク アドバイザリー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500® の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの約415,000名の人材の活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301

IS/BCMSそれぞれの認証範囲はこちらをご覧ください

<http://www.bsigroup.com/clientDirectory>